

1. 大気

本市における大気の状態は、京都府が城陽市寺田宮ノ平（平成11年度までは寺田林ノ口）に設置した城陽測定局で二酸化窒素、浮遊粒子状物質、光化学オキシダント等の大気汚染物質及び風向、風速等の気象要素などの測定を実施しています。また、市でも独自に市内20ヶ所で測定を実施しています。

1) 京都府による測定状況

城陽測定局では、二酸化窒素(NO₂)、浮遊粒子状物質(SPM)、光化学オキシダント(Ox)、微小粒子状物質(PM2.5)について測定しています。

平成29年度はこのうち、二酸化窒素(NO₂)、浮遊粒子状物質(SPM)、微小粒子状物質(PM2.5)は、環境基準を達成しています。

なお、光化学スモッグ注意報は、相楽、宇治、綴喜地域で注意報が1回発令されました。微小粒子状物質注意報(日平均値が1立方メートルあたり70マイクログラムを超えると予想される場合に発出)は、発令されませんでした。

一酸化炭素(CO)、二酸化硫黄(SO₂)については、城陽局で測定していませんが、京都府全測定局で環境基準を達成しています。

(資料編2-2「大気汚染の長期的評価による環境基準達成状況等」、2-3「二酸化硫黄測定結果」、2-4「浮遊粒子状物質測定結果」、2-5「光化学オキシダント測定結果」、2-6「二酸化窒素測定結果」、2-7「微小粒子状物質(PM2.5)測定結果」を参照)

2) 市による測定状況

市では、大気の現況を把握することを目的に、春・夏・秋・冬の1週間、市内20ヶ所で測定を実施しています。(大気環境測定位置図参照)

平成29年度は、全地点とも環境基準を達成しています。

(1) 調査場所

No.1～No.20地点 ……簡易測定(PTIO方式)

No.11地点(城陽市消防本部)……JIS規格に基づく測定

(2) 調査期日

夏季(6月)秋季(9月)冬季(12月)春季(3月)各季7日間

(3) 調査項目

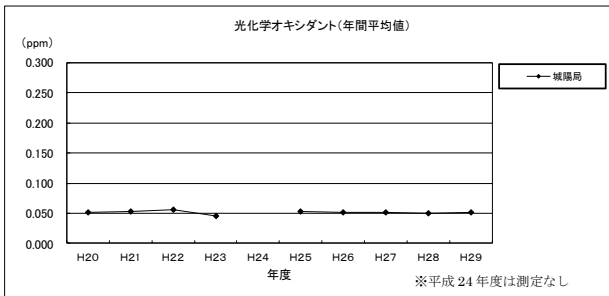
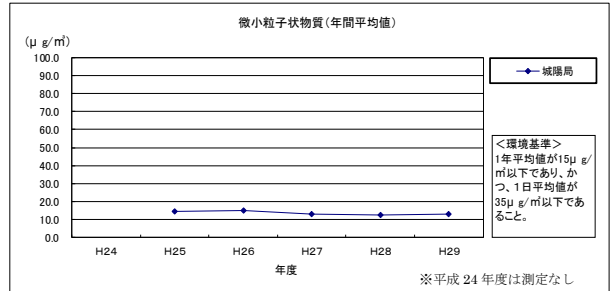
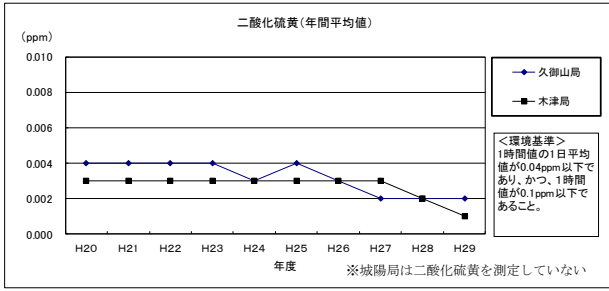
○大気質 二酸化窒素(NO₂) 一酸化炭素(CO) 浮遊粒子状物質(SPM)

○気象 風向、風速、温度、湿度

※一酸化炭素、浮遊粒子状物質、風向、風速、温度、湿度は、城陽市消防本部のみ

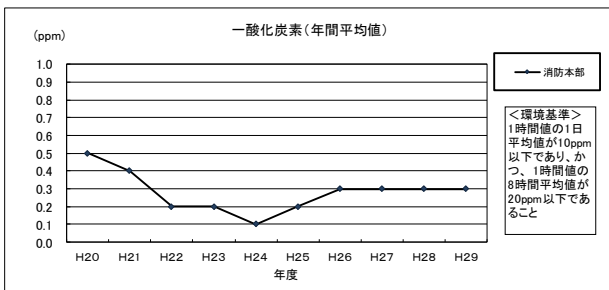
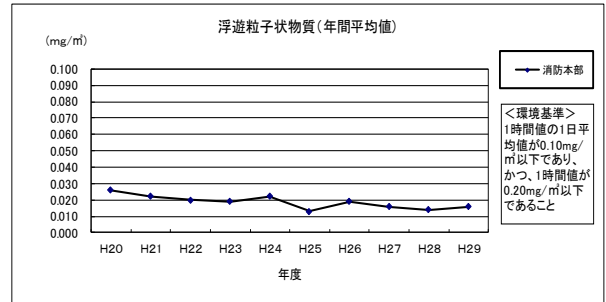
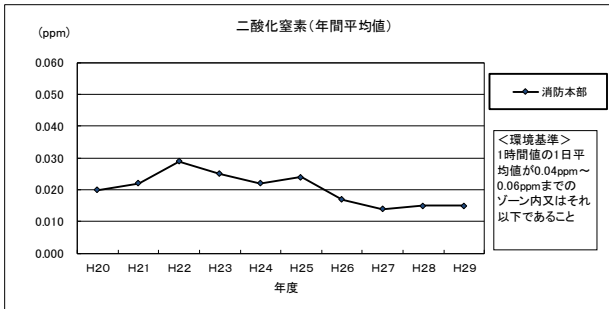
■京都府における大気環境測定の推移

(資料編 2-3 「二酸化硫黄測定結果」、2-5 「光化学オキシダント測定結果」 2-7 「微小粒子状物質(PM2.5)測定結果」を参照)

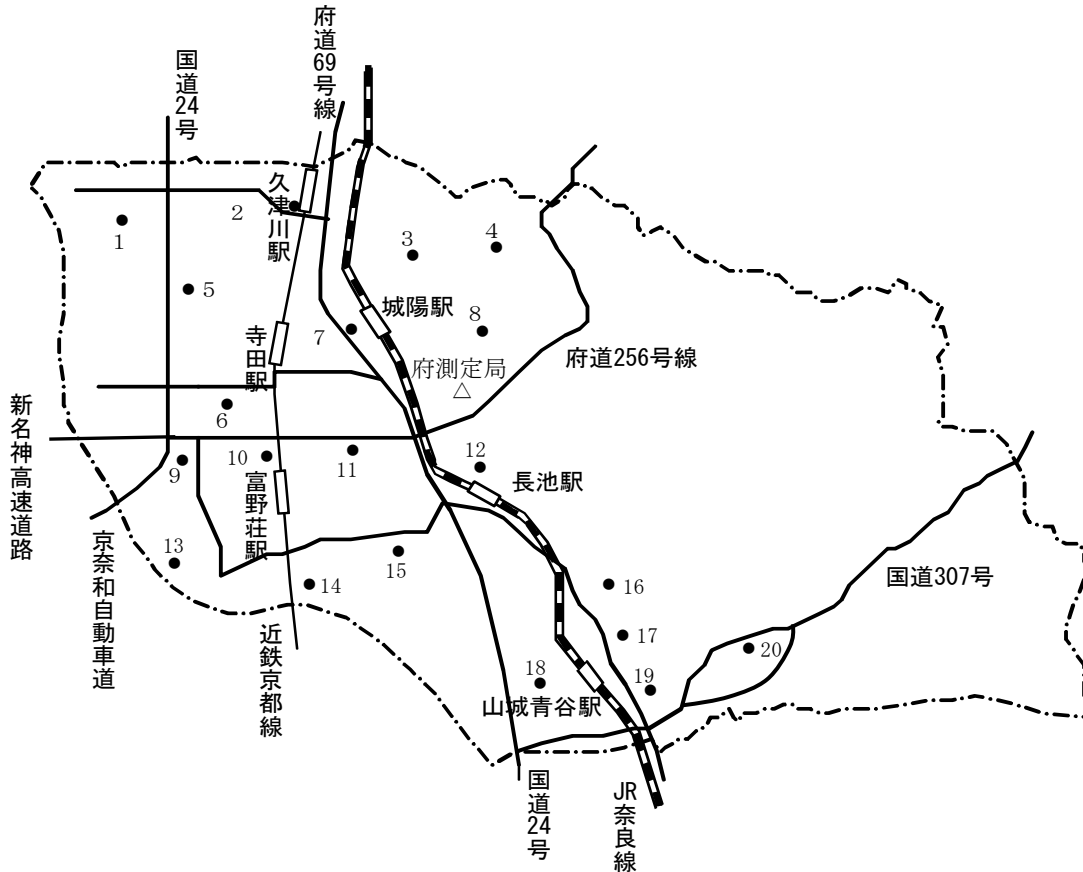


■市による大気環境測定の推移

(資料編 2-10 「大気質調査結果」を参照)



■ 大気環境測定位置図



2. 水質

市では、河川の汚濁状況を把握し、良好で快適な水環境の保全に資することを目的として毎年水質測定を実施しています。平成29年度においては、市内主要7河川、7地点の水質測定を実施しました。事業場については、5事業場の排水測定を実施しました。

1) 河川の水質測定

本市の河川水質は、事業場排水に対する規制の強化と、下水道の普及による生活排水の減少により改善しており、平成29年度は、pHの環境基準を除く全項目について、環境基準を達成しています。

■ 河川水質測定河川名及び測定項目

| | |
|-------|-----------------------------------|
| 測定河川名 | 青谷川、中村川、今池川、宮ノ谷川、嫁付川、大谷川、長谷川 |
| 測定項目 | 生活環境の保全に関する項目 (pH、BOD、SS等) 5項目 |
| | 人の健康の保護に関する項目 (カドミウム、シアン、鉛等) 27項目 |
| | その他の項目 (銅、亜鉛、鉄、マンガン等) 12項目 |

(資料編2-11「公共用水域水質測定結果」、2-12「水質汚濁に係る環境基準(人の健康の保護に関する環境基準)」、2-13「水質汚濁に係る環境基準(生活環境の保全に関する環境基準)」、2-14「市内8河川水質(BOD値)の経年変化」を参照)

■河川水質測定位置図



※平成29年度については、地点5は河川工事のため欠測。

2) 事業場の排水測定

公共用水域へ排水している市内事業場の排水を年1回測定しています。平成29年度は、金属工業・繊維工業等の事業場排水3ヶ所の測定を実施し、各事業場とも排水基準未満でした。

さらに、平成元年度に市内の2ゴルフ場と使用する農薬に関する協定を結び、排水の水質測定を実施しています。結果は、各ゴルフ場とも指導指針値基準未満でした。

■事業場排水の水質測定実施状況

| | |
|------|----------------------------|
| 事業場数 | 5事業場(2ゴルフ場含む) |
| 測定項目 | pH、BOD、COD、SS、n-H、全窒素、全リン他 |

3. 地下水

水質汚濁防止法に基づき、京都府では地下水の水質測定を実施しています。

また、市でも、独自に水質測定を実施しています。

1) 地下水の水質測定

市では、市内14ヶ所の民間井戸等で独自に調査を実施しています。調査結果は、全14ヶ所で地下水に係る全ての環境基準を達成しています。

なお、平成19年度には、市内2事業場井戸から環境基準を超える総水銀及び砒素が検出されたことを受け、市では、市民の不安解消を図ることを目的として、希望者を対象に、井戸水についての

環境基準に基づく水質検査(砒素、総水銀)を実施しました。環境基準を超えた井戸については、定期的にモニタリング調査を実施し、経過を観察しています。

■平成29年度実施状況

| | |
|------|--|
| 測定箇所 | 14ヶ所(久世、平川、寺田、水主、富野、長池、枇杷庄、観音堂、中、奈島、市辺)の民間等の井戸 |
| 測定項目 | カドミウム、シアン、鉛など、地下水環境基準項目28項目、pH |

(資料編2-15「地下水水質測定結果」、2-16「地下水の環境基準」を参照)

2) 地下水採取の適正化に関する条例

この条例は、平成9年5月1日に市全体の地下水と水道水源の保全を目的に施行されました。この条例により、水道水源井を中心に半径600mを第1種規制地域、その他を第2種規制地域とし、新たな井戸を設置するときに、井戸の規模や採取量などを規制しています。

また、年に1回、主な許可井戸に採取量報告義務があり、市内全体の地下水の採取量を把握しています。

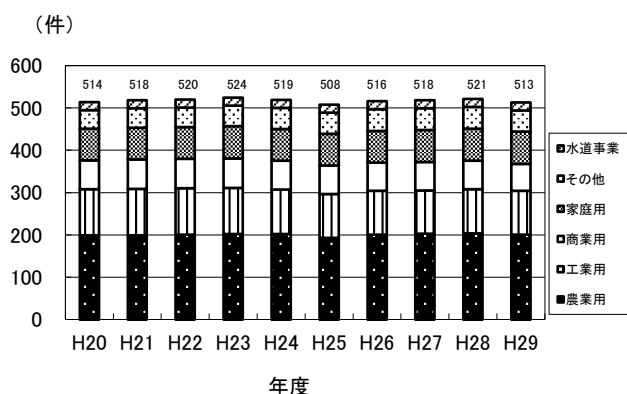
(資料編2-17「城陽市地下水採取の適正化に関する条例」、2-18「地下水取水状況」を参照)

3) 地下水の採取件数、採取量

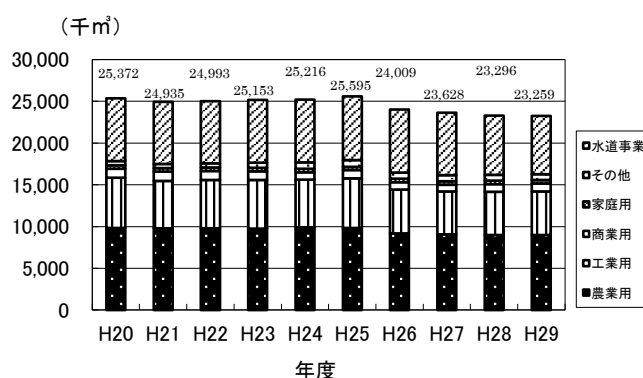
平成29年度採取件数は513件で、前年度に比べ8件減少しました。用途別内訳は、農業用201件、工業用103件、商業用64件、家庭用76件、その他50件、水道事業用19件でした。

平成29年度採取量は23,259千 m^3 で、前年度に比べ37千 m^3 減少しました。用途別内訳は、農業用8,969千 m^3 、工業用5,250千 m^3 、商業用936千 m^3 、家庭用410千 m^3 、その他700千 m^3 、水道事業用6,993千 m^3 でした。

■利用目的別採取件数の推移



■利用目的別採取量の推移



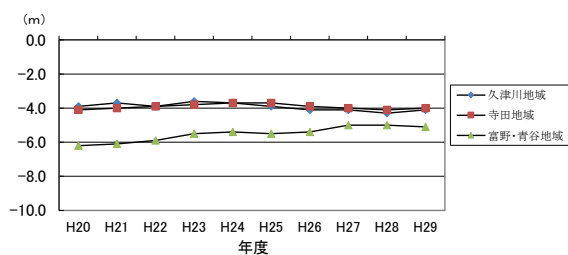
4) 地下水の水位

本市の地下水保全の状況を把握するため、浄水場井14本、観測井12本の計26本で月1回、地下水の水位測定を実施しています。測定場所は、浅井戸(不圧(自由)地下水)と深井戸(被圧地下水)に分かれます。地下水の水位に、大きな変化はみられません。

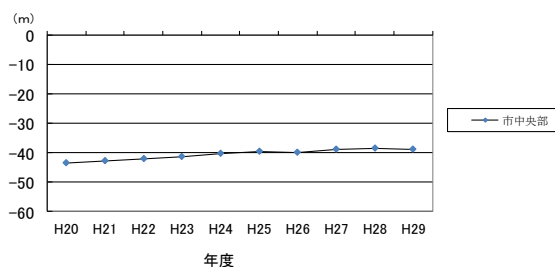
今後も長期的観測井として測定を継続していきます。

(資料編2-19「地下水水位状況」を参照)

■ 地下水位の推移(浅井戸)



■ 地下水位の推移(深井戸)



5) 地盤沈下

本市の地盤沈下の状況を把握するため、毎年度地盤沈下の測定を実施しています。

測定地点は平川で、現在のところ地盤沈下の傾向は見られません。地下水採取の影響等を把握するため、今後も測定を継続していきます。

6) 地盤および地下水環境保全に関する調査

地下水の現状を詳しく把握するため、平成18年度から平成20年度までの3ヶ年事業として、関西大学との官学協働による地盤および地下水の総合的な調査を実施しました。

この調査は、GIS3D(3次元地理情報システム)を用いて地盤及び地下水の総合的な現状把握(帯水層を形成する地盤、地下水の流れ、地下水の流速、性質など)によるデータ解析を行い、市全域の地盤構造や地下水の流れ、流速などを学術的に明らかにするものです。

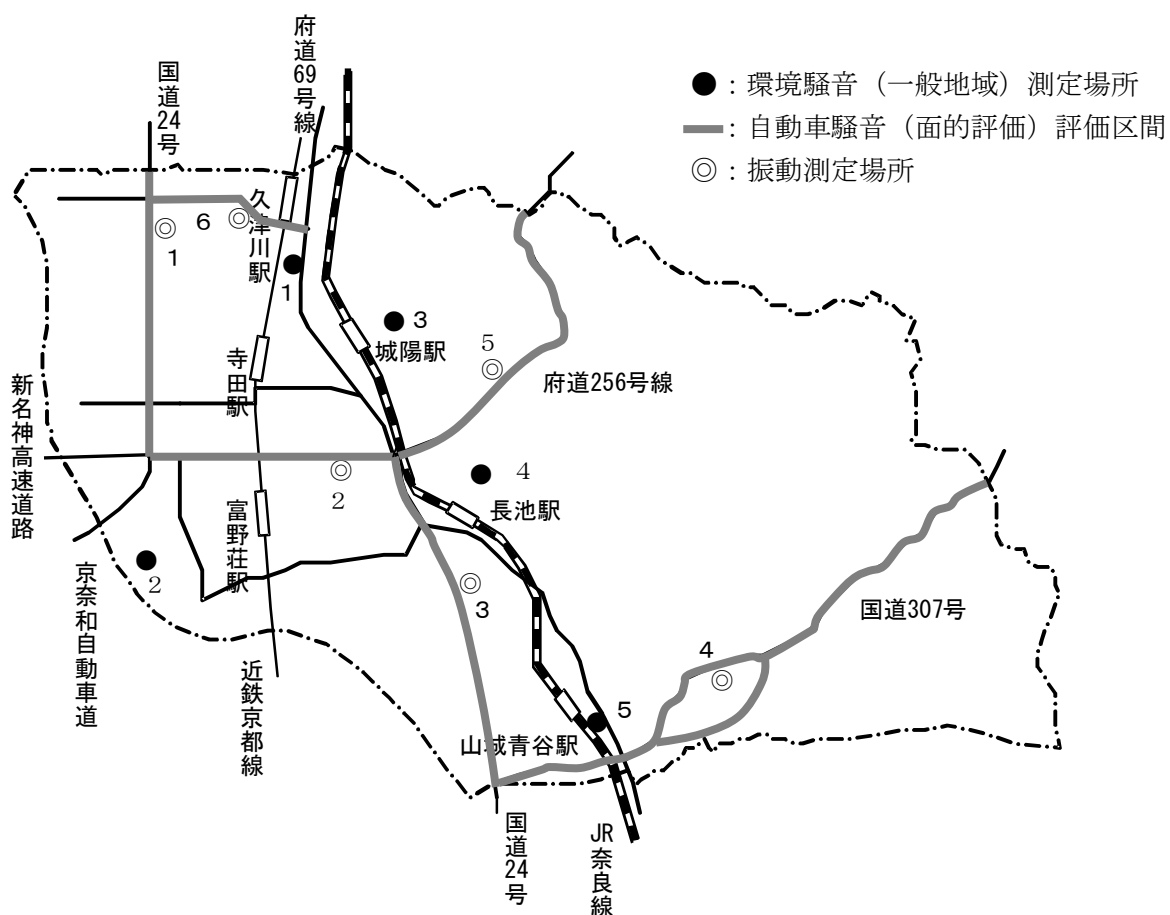
この調査研究により、市内の地盤モデルを作成することができました。また、地下水のおおよその流れ方向、VOC(揮発性有機化合物)や重金属類の汚染があった場合の汚染源の広がりについてなどを把握することができました。

この調査結果の活用として、地下水汚染シミュレーションの実施や、地下水汚染時における汚染源の拡大方向及び到達距離の予測などが可能となります。これらを踏まえてさらに安心・安全な地下水保全に努めていきます。

4. 騒音・振動

市では、市内全体の騒音・振動状況を把握するため、騒音測定及び振動測定を実施しています。騒音については、一般地域の環境騒音(25ヶ所(5ヶ所/年))及び自動車騒音(18区間(6ヶ所/年))、振動については、道路交通振動(18区間(6ヶ所/年))を測定しています。

■騒音、振動測定位置図



1)環境騒音(一般地域)

平成29年度は、市内5地点において24時間連続測定を行い、全調査地点において環境基準を達成していました。

(資料編2-20「一般地域の環境騒音測定結果」を参照)

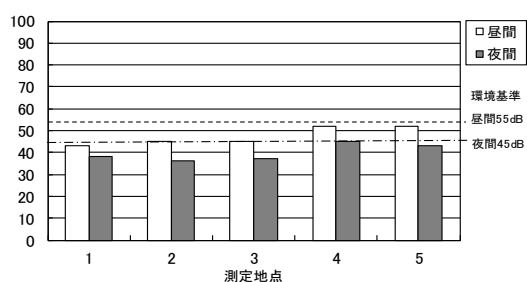
2)自動車騒音及び交通振動

平成29年度は、「一般国道24号」で3区間、「一般国道307号」、「府道山城総合運動公園城陽線」、「府道八幡城陽線」で各1区間を測定し、全体では昼間、夜間とも環境基準値以下の住居の割合は96.0%、昼間のみ基準値以下の住居の割合は3.0%、昼間、夜間とも基準値超過の住居の割合は1.1%となりました。

(資料編2-21-(1)「道路交通・振動測定結果」、2-21-(2)「評価区間別面的評価結果」を参照)

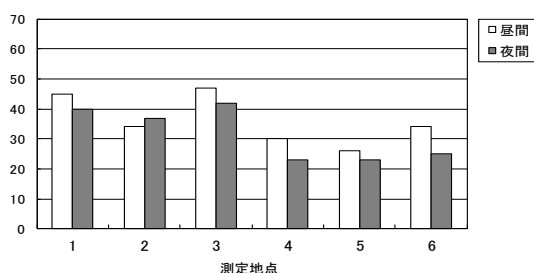
■環境騒音(一般地域)測定結果

(dB)

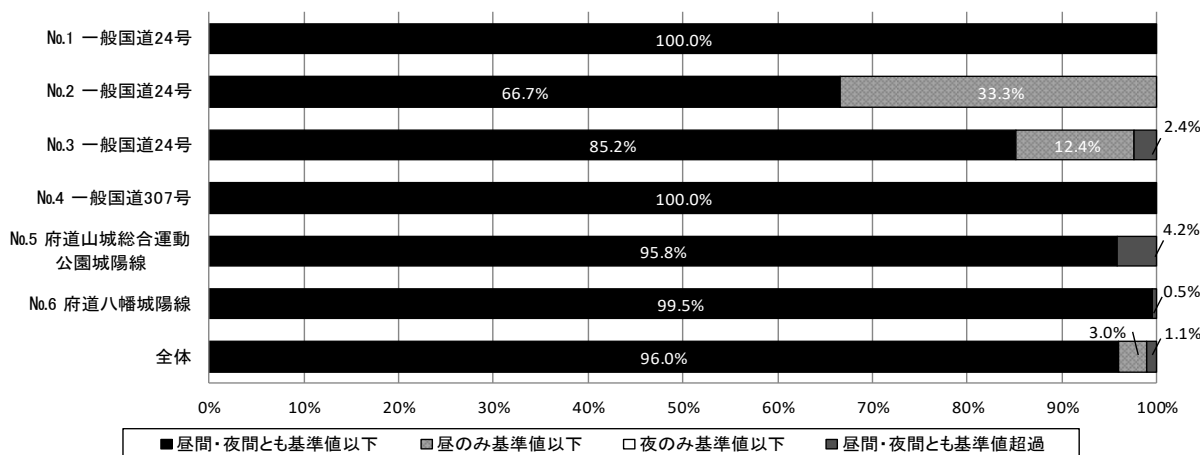


■道路交通振動測定結果

(dB)



■自動車騒音(面的評価)評価結果



(注)四捨五入の関係で、合計が100%にならないことがある。

5. 悪臭

悪臭防止法は、工場その他の事業場における事業活動に伴って発生する悪臭物質の排出を規制することにより、生活環境を保全し、国民の健康の保護に資することを目的としています。不快な臭いの原因となり、生活環境を損なうおそれのある物質が政令により定められています。

事業場排ガス測定を、主に悪臭苦情があった事業所に対し実施しています。平成29年度は、事業場2ヶ所について測定を行い、結果は規制基準未満でした。

■事業場排ガスの測定実施状況

| | |
|------|--|
| 事業場数 | 2事業場 |
| 測定項目 | トルエン、酢酸エチル、メタノール、フェノール、ホルムアルデヒド、イソブタノール、キシレン、メチルエチルケトン |

(資料編2-27「悪臭防止法に基づく規制基準」を参照)

6. ダイオキシン類

ダイオキシン類は有害物質の中でも特に毒性が強く、人への健康影響が懸念される物質です。

平成29年度京都府測定結果によると、大気における一般環境15地点、水質における公共用水域48地点の水質・公共用水域20地点の水底の底質・19地点の地下水、土壌の20地点での調査では、いずれの地点においても環境基準を下回っていました。また、本市にはダイオキシン類対策特別措置法に基づく特定施設が3事業場ありますが、いずれも排出基準に適合していました。

(資料編2-28「ダイオキシン類等の調査結果」を参照)

7. 除草

市内のあき地の適切な管理を図り、良好な生活環境を保持するため、「城陽市あき地の雑草等の除去に関する条例」に基づき、市街化区域内のあき地に対する除草指導を実施しています。

(資料編2-29「城陽市あき地の雑草等の除去に関する条例」、2-30「除草指導状況」を参照)

■除草指導状況(抜粋)

| 平成29年度除草対象面積(前期・後期の合計) | | | | 88,312㎡ |
|------------------------|------|------|------|---------|
| 処理分 | 前期指導 | 自己処理 | 96筆 | 38,739㎡ |
| | | 委託処理 | 31筆 | 6,246㎡ |
| | 後期指導 | 自己処理 | 113筆 | 42,825㎡ |
| | | 委託処理 | 10筆 | 1,502㎡ |

平成29年度の処理率は100%でした。

8. 公害苦情

本市の事業所や工場は、経済センサス-基礎調査(平成26年7月1日)によると、事業所総数は2,601ヶ所、工業統計調査(平成26年)によると、工場は121工場となっています。

これらの事業所等からの公害を防止するため、環境監視員(2名体制)を設置し、土・日も含めた常時パトロールや、公害が発生した場合の調査・測定等を実施し、改善等を指導しています。

1)種類別公害苦情受理件数

大気汚染が26件、水質汚濁が1件、騒音が6件、土壌汚染が2件、悪臭が3件、その他(不法投棄を含む)が12件で、全体として50件でした。(野焼きは大気汚染あるいは悪臭に含まれる。)

2)用途地域別公害苦情件数

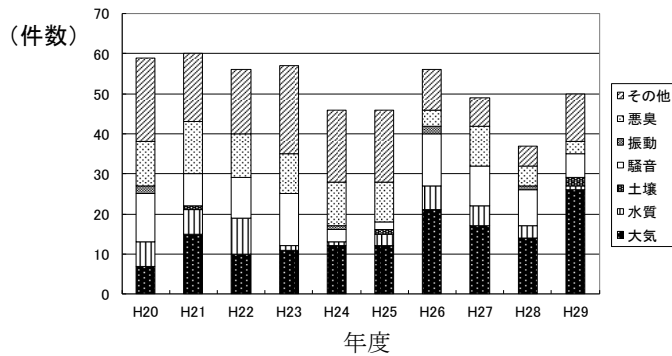
住居系が22件、工業系が3件、その他が25件でした。

3)公害苦情処理件数

50件中50件で、処理率は100%でした。

(資料編2-31「公害別の苦情受理件数及び処理件数」、2-32「用途地域別苦情発生件数」を参照)

■公害苦情件数の推移



9. 廃棄物・リサイクル

市では、3R(リデュース、リユース、リサイクル)を総合的に推進し、循環型社会の形成に向け、ごみの発生抑制・減量化や再利用・再資源化等を推進するため、資源の分別の拡大、環境意識の周知、啓発、地域美化の実行、支援など様々な取組を実施しています。平成25年4月1日からは、古紙等を資源物とする適正なごみの排出による減量、区分の異なるごみの分別の徹底などをより進めるため、ごみ袋の透明・白色半透明袋での回収を実施しています。また、一般廃棄物の減量等に関する事項を審議するため、廃棄物減量等推進審議会を設置し、ごみの減量やリサイクルに取り組んでいます。

(資料編2-33「城陽市廃棄物減量等推進審議会条例」を参照)

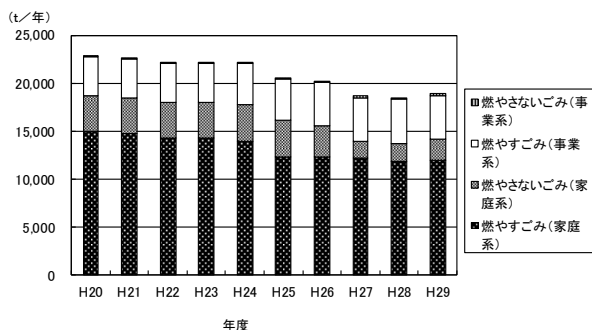
1)ごみ処理量の状況

ごみ処理量は大きく家庭系と事業系に分けられ、また燃やすごみ・燃やさないごみ・資源ごみに分けられます。ごみの処理量は、家庭系及び事業系ともに近年は減少傾向にあります。

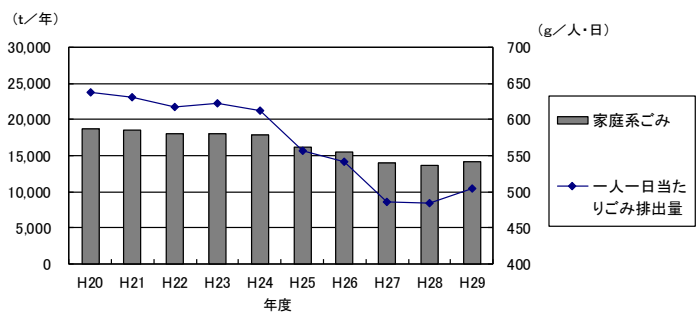
また、平成29年度の家庭系一人一日当たりごみ排出量は504gでした。

(資料編2-34「ごみの処理量と資源化率」を参照)

■ごみ処理量の推移



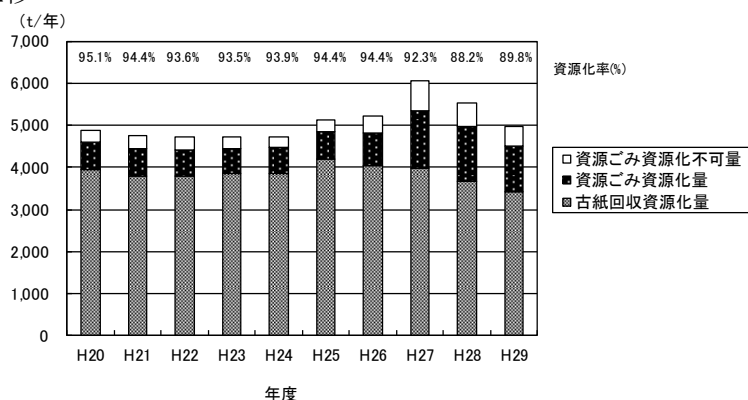
■家庭系一人一日当たりごみ排出量の推移



2) 資源物ごみの状況

資源ごみは、分別収集により回収されるプラマーク製品、ペットボトル、空き缶、空きビン等のことです。また、「古新聞、古雑誌、ダンボール、古着」の集団回収をされている自治会・子ども会などに対し、1kg当たり5円と1団体当たり年間2,000円の補助金を交付する資源再生利用奨励金制度を実施しています。

■ 資源物ごみの推移



3) 生ごみ処理機等購入費補助の状況

家庭から排出される生ごみをリサイクルすることによって有効利用し、ごみ減量を推進するため、コンポスト容器、ボカシ容器、生ごみ処理機を購入するときに購入代金の2分の1相当額(処理機は2万円、容器は4千円が上限)を補助しています。平成29年度の補助件数は3件で、累計で1,660件です。

(資料編2-36「生ごみ処理機等購入費補助の状況」を参照)

4) 不法投棄の状況

不法投棄は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」により禁止されています。

市では不法投棄の多発箇所やごみステーション周辺、山砂利採取跡地等を中心にパトロールを実施しています。また、不法投棄防止看板の設置、広報による啓発など、不法投棄防止対策も実施しています。

5) 飼い犬のふん害の防止に関する条例

ふんのない美しいまちをともにつくっていくため、「城陽市飼い犬のふん害の防止に関する条例」を平成17年4月1日に公布しました。道路や公園など公共の場所に飼い犬のふんを放置してはいけません。また、飼い犬のふん害の防止を図り、地域の環境美化を促進するため、広報や看板等による啓発の他、パトロールも実施しており、平成29年度は99回のパトロール、8件の指導を行いました。

さらに、犬のふん害のないきれいな公共空間の創造には、行政と市民が協働して市民意識の向上を図ることが重要であることから、平成19年12月に「城陽市犬のふん害防止ボランティア推進事業実施要綱」を定め、取組を実施しています。

(資料編2-37「城陽市飼い犬のふん害の防止に関する条例」を参照)

10. 動植物調査

市内に生息・生育する動植物とそれをとりまく地形、地質等の自然環境を把握するため、平成10年度から平成12年度の3ヶ年で自然性の高い地域を中心に現地調査及び生息環境調査を実施しました。調査報告書は市立図書館などで閲覧できます。

調査は、主に木津川周辺(約424ha)、青谷川左岸森林周辺(約365ha)、鴻ノ巣山周辺(約30ha)で行い、総調査面積は約819haでした。調査結果は下表どおりで、その中で貴重種は、植物群落が6群集18群落、植物種が13科16種、動物種が哺乳類5種・鳥類10種・両生類4種・魚類1種・昆虫類9種の計29種でした。

■動植物環境調査結果総括表

表1 植生調査結果

| 項目 | 植生区分 |
|------|-----------|
| 現存植生 | 9群集 39 群落 |

表2 植物相調査結果

| 分類 | | 科数 | 種数 |
|-------|-------|------|-----|
| シダ植物 | | 20 | 82 |
| 種子植物 | 裸子植物 | 6 | 11 |
| | 被子植物 | 離弁花類 | 330 |
| | | 合弁花類 | 196 |
| | 単子葉植物 | 18 | 216 |
| 植物相総計 | | 136 | 835 |

表3 動物相調査結果

| 分類 | 目数 | 科数 | 種数 |
|-------------|----|---------|-------|
| 哺乳類 | 5 | 8 | 12 |
| 鳥類 | 13 | 30 | 98 |
| は虫類 | 2 | 6 | 9 |
| 両生類 | 2 | 4 | 11 |
| 魚類 | 5 | 10 | 28 |
| 水生生物(昆虫類以外) | 12 | 21 | 29 |
| 昆虫類 | 20 | 239 | 1,098 |
| 動物相総計 | 59 | 318 | 1,285 |
| 動植物相 総計 | | 2,120 種 | |

11. 緑化

第4次城陽市総合計画、城陽市緑の基本計画に基づき、グリーンカーテン、花いっぱい運動等、市民等との協働の取組により、緑地の適正な保全及び緑化の推進を図っています。

1) 名木・古木

名木・古木は、日常的に緑と親しみ、緑の大切さを実感する一つの象徴として、市内に生育する古い木、大きい木、形のよい木、珍しい木、いわれのある木等で地域の緑化のシンボルとなる樹木を認定したものです。平成13年8月に36本を認定し、「城陽市名木・古木」として保全されており、この間に新たに認定をしたり、枯死等のため認定を解除したりしながら、平成30年3月末時点では38本となっています。

(資料編2-38「城陽市の名木・古木」を参照)

2) 公園の状況

市内には、「城陽市総合運動公園」や平成26年3月に開園した「京都府立木津川運動公園(城陽五里五里の丘)」をはじめとして、合計222ヶ所の公園があります。平成30年4月1日の公園総面積は、468,103㎡(京都府所管の京都府立木津川運動公園 109,000㎡を含む)

であり、一人当たり公園面積は、6.21㎡です。

(資料編2-39「公園の設置状況」を参照)

■公園の設置状況

| No. | 種別 | 名称等 | 面積 (㎡) |
|-----|------|---------------|---------|
| 1 | 運動公園 | 城陽市総合運動公園等2ヶ所 | 269,168 |
| 2 | 近隣公園 | 木津川河川敷運動広場 | 32,730 |
| 3 | 都市緑地 | 桜つつみ緑地等 9ヶ所 | 62,252 |
| 4 | 街区公園 | 児童公園等 210ヶ所 | 103,953 |
| | | 合計 | 468,103 |

3)市街化区域の緑被率

市街化区域の緑被地は、農地、地域に点在する古墳・遺跡や社寺林等の樹林地、公園等の草地などで、市街化区域の緑被率は18%となっています。(平成28年度末)

4)生け垣設置費助成の状況

市では、道路に面した民有地を緑化し緑豊かなまちづくりを推進するため、生け垣を新設されるときに苗木代(1m当たり5千円まで、総額5万円上限)を助成しています。平成29年度で累計168件となっています。

(資料編2-40「生け垣設置費助成制度の状況」を参照)

5)桜つつみ事業

桜つつみモデル事業は、木津川の右岸を「緑につつまれた市民のやすらぎといこいの回廊にする」という小学生のアイデアにより平成元年から始まった事業で、国土交通省・城陽市が共同で実施しています。

国土交通省は既存堤防の強化を図り、城陽市は桜の植樹等を行うことで、緑あふれる河川空間と豊かなふるさとのイメージを創出することを目的に取り組を進めています。

現在、約2.1kmが完成し都市緑地として供用しています。

6)グリーンカーテンの取組

市では、緑化の取組及び地球温暖化対策の取組のひとつとして、グリーンカーテン運動を推進しています。平成29年度は公共施設計15施設、市民440世帯にゴーヤ苗を配布し、グリーンカーテンの推進を図りました。また、城陽環境パートナーシップ会議でも200世帯の市民にゴーヤの苗を配布しました。

12. 環境美化活動

平成21年4月から、市民団体や事業所等が取り組んでいる清掃活動を市民に紹介し、市民の美化意識の高揚を図るとともに、活動の広がりや連携に向けた支援を行い、ごみのない美しいまちづくりを推進することを目的にクリーン活動を始めました。

1) ALL FOR 城陽クリーンアクション(市内一斉クリーン活動)

平成 29 年度は6月4日(日曜日)をメインの日(1日から 30 日を活動期間)とし、市民や事業所、各コミュニティセンター運営委員会、青少年健全育成市民会議等の団体計 51 団体 3,107 人により、6,885.9kg のごみを回収しました。

2) クリーン活動の支援

平成 21 年4月に、市ホームページに活動状況を紹介するサイト「クリーン倶楽部城陽」を設置しました。平成 30 年3月末現在で、39 団体が登録されています。

ALL FOR 城陽クリーンアクション(市内一斉クリーン活動)及びクリーン倶楽部城陽登録団体の活動については、インターネットで「城陽市ホームページ」→「くらしのガイド」→「ごみ・環境」→「環境保全」→「環境美化活動(市内クリーン活動)」のサイトから見ることができます。

【クリーン倶楽部登録団体】

(平成 30 年3月末現在)

| No | 団 体 名 | 活 動 場 所 |
|----|----------------------|------------------|
| 1 | 環境倶楽部 | 城陽市役所周辺 |
| 2 | 城陽環境パートナーシップ会議 | 自然観察会開催に併せ実施 |
| 3 | クリンクリン | 市道1号線寺田高田地内 |
| 4 | だいや | 府道城陽八幡線(寺田駅→市役所) |
| 5 | (社)城陽市シルバー人材センター | 市役所、寺田駅周辺 |
| 6 | (株)スズキ自販京都 | 営業店周辺 |
| 7 | (株)南都銀行 城陽支店 | 店舗周辺 |
| 8 | 宮の谷エコ・クリーン | 宮の谷地域内の公園等 |
| 9 | ワタキューセイモア(株)近畿支店城陽工場 | 工場周辺 |
| 10 | (株)ホンダカーズ京都城陽店 | 寺田新池交差点付近 |
| 11 | 城陽市職員クリーン隊 | 市役所周辺 |
| 12 | あんびしゃクリーンくらぶ | 山城青谷駅周辺 |
| 13 | むらかみ整骨院 | 久津川駅周辺 |
| 14 | 富士高分子(株) | 会社周辺道路 |
| 15 | 星和電機(株) | 会社周辺道路 |
| 16 | 京都南山城ボーイズ硬式野球協会 | グラウンド周辺(観音堂) |
| 17 | (株)ピーターパン | 寺田東ノ口周辺 |
| 18 | 京都信用金庫城陽支店 | 会社周辺道路 |
| 19 | 宇治公衆衛生協会城陽支部 | 協会周辺道路等 |
| 20 | 城陽市たばこ販売店協議会 | 寺田駅、文化パルク城陽周辺 |
| 21 | 京成自工(株) | 会社周辺道路 |
| 22 | 市辺礫集会 | 自治会清掃 |

| No | 団 体 名 | 活 動 場 所 |
|----|------------------------------|---------|
| 23 | 南山城学園 魁 | 事業所周辺道路 |
| 24 | 大堀自治会 | 自治会清掃 |
| 25 | 南山城学園 身体障害者デイサービスセンターすいんぐ | 事務所周辺 |
| 26 | 東敷島自治会 | 自治会清掃 |
| 27 | 庭井団地自治会 | 自治会清掃 |
| 28 | 水度坂自治会 | 自治会清掃 |
| 29 | 宮ノ谷自治会 | 自治会清掃 |
| 30 | 芝ヶ原自治会 | 自治会清掃 |
| 31 | 城陽スマイル | 城陽市内 |
| 32 | (株)ミズホ | 工場周辺 |
| 33 | 京都府立城陽高等学校ボランティア部 | 水度参道周辺 |
| 34 | ひかりの里自治会 | 自治会清掃 |
| 35 | 平川東部第二自治会 | 自治会清掃 |
| 36 | 城陽台自治会 | 自治会清掃 |
| 37 | 大和苑自治会 | 自治会清掃 |
| 38 | 市ノ久保有楽自治会 | 自治会清掃 |
| 39 | 京都トヨタ自動車(株)城陽店 | 城陽市内 |

(登録順)

13. 環境学習等

城陽市環境基本計画では、環境目標の1つに「環境学習・環境教育の参加機会を広げ、環境にやさしい人をはぐくみます」を掲げ、環境学習や環境教育に積極的に取り組んでいます。

| 日時等 | 内 容 | 講 師 等 | 参加者 (定 員) | 開 催 場 所 |
|-----------------------------|--|---------------------------|--------------|----------|
| 【環境課・城陽環境パートナーシップ会議】 | | | | |
| 平成 29 年 5 月 13 日 (土) | ゴーヤ苗の配布 | 城陽環境パートナーシ ップ会議運営委員、会員 | 200 人 | 旬菜市 |
| 5 月 14 日 (日) | 第 1 回自然観察会 | 環境生物研究会 岡井 勇樹氏 | 22 人 | 城陽五里五里の丘 |
| 5 月 21 日 (日) | 南部コミセンまつり出展 (省エネ診断) | 城陽環境パートナーシ ップ会議運営委員、会員 | 10 人 | 南部コミセン |
| 6 月 4 日 (日) | ALL FOR 城陽クリーン アクション (市内一斉クリー ン活動) | 城陽環境パートナーシ ップ会議運営委員、会員 | 3,107 人 | 各コミセン他 |
| 6 月 24 日 (土) | 平成 29 年度 総会 | 城陽環境パートナーシ ップ会議運営委員、会員 | 25 人 | 福祉センター |

| 日時等 | 内容 | 講師等 | 参加者 (定員) | 開催場所 |
|--------------------|---|------------------------------------|-------------|--------------------|
| 6月24日(土) | 環境ミニフォーラム | 京都府地球温暖化防止活動推進センター 事務局次長 川手 光春氏 | 33人 | 福祉センター |
| 7月3日(月) | 環境出前講座(ミスト体験) | 城陽環境パートナーシップ会議運営委員、会員 | 57人 | 里の西保育園 |
| 7月4日(火) | 環境出前講座(ミスト体験) | 城陽環境パートナーシップ会議運営委員、会員 | 42人 | 久世保育園 |
| 7月6日(木) | 環境出前講座(ミスト体験) | 城陽環境パートナーシップ会議運営委員、会員 | 30人 | 清仁保育園 |
| 7月9日(日) | 第2回自然観察会 | 環境生物研究会 野村 隆俊氏 | 30人 | 今池川流域 |
| 7月10日(月) | 環境出前講座(ミスト体験) | 城陽環境パートナーシップ会議運営委員、会員 | 51人 | 清心保育園 |
| 7月11日(火) | 環境出前講座(ミスト体験) | 城陽環境パートナーシップ会議運営委員、会員 | 24人 | 鴻の巣保育園 |
| 7月12日(水) | 省エネ診断 | 城陽環境パートナーシップ会議運営委員、会員 | 36人 | 城陽市役所 |
| 7月19日(水) | 環境出前講座(ミスト体験) | 城陽環境パートナーシップ会議運営委員、会員 | 36人 | くぬぎ保育園 |
| 7月24日(月) | 環境出前講座(ミスト体験) | 城陽環境パートナーシップ会議運営委員、会員 | 27人 | 青谷保育園 |
| 7月27日(木) | 夏休み 子どもエコバスツアー | 城陽環境パートナーシップ会議運営委員、会員 | 22人 | 滋賀県立琵琶湖博物館 |
| 7月28日(金) | 環境出前講座(ミスト体験) | 城陽環境パートナーシップ会議運営委員、会員 | 30人 | しいの木保育園 |
| 8月3日(木) | 環境出前講座(ミスト体験) | 城陽環境パートナーシップ会議運営委員、会員 | 130人 | 今池保育園 |
| 8月26日(土) | 子どもエコ料理教室 | 中坊 裕子氏 | 27人 | 南部コミセン |
| 11月5日(日) | 平成29年度第16回城陽市環境フォーラム「住環境を考えよう ～健康と省エネ～」 | 近畿大学建築学部 学部長 岩前 篤氏 | 350人 | 文化パーク城陽 (市民プラザ) |
| 11月25日(土) | 自然学習会 | 湖北野鳥センター 研究員 植田 潤氏 | 23人 | 湖北野鳥センター |
| 11月29日(水) | 企業訪問 | 城陽環境パートナーシップ会議運営委員、会員 | 11人 | 応用電機(株) |
| 12月9日(土) 10日(日) | 京都環境フェスティバル出展 | 城陽環境パートナーシップ会議運営委員、会員 | — | 京都府 総合見本市会館 |
| 平成30年 1月13日(土) | 男のエコ料理教室 | 木下 穂支子氏 | 18人 | 南部コミセン |

| 日時等 | 内容 | 講師等 | 参加者 (定員) | 開催場所 |
|---------------------------------|-----------------------|-----------------------|---------------|-------------------------|
| 1月20日(土) | 太陽の恵み学習会 | 城陽環境パートナーシップ会議運営委員、会員 | 11人 | 寺田コミセン |
| 2月11日(日) | さんさんフェスタ出展 (省エネ診断) | 城陽環境パートナーシップ会議運営委員、会員 | 32人 | 文化パーク城陽 |
| 2月17日(土) | 第3回自然観察会 | 環境生物研究会 岡井 勇樹氏 | 25人 | 古川流域 |
| 3月8日(木) | エコバスツアー | 城陽環境パートナーシップ会議運営委員、会員 | 29人 | エル・マールまいづる 舞鶴ふるるファーム |
| 3月3日(土) ～3月11日(日) | 木津川展出展 | 城陽環境パートナーシップ会議運営委員、会員 | — | 木津川流域センター |
| 年14回 | 竹林整備(竹炭づくり) | 城陽環境パートナーシップ会議運営委員、会員 | 参加延人数 510人 | 青谷(堂山) |
| 【地域整備課】 | | | | |
| 平成29年 10月1日(日) | 城陽市緑化フェスティバル | / | 約8,000人 | 城陽五里五里の丘 |
| 【文化・スポーツ推進課】 | | | | |
| 平成29年 5月20日(土) 8:30～17:00 | 自然とのふれあい登山 | 青少年教育指導員 | 58人 | 稲荷山・清水山 |
| 6月3日(土) 8:30～17:00 | 自然とのふれあい登山 | 青少年教育指導員 | 42人 | 音羽山・高塚山 |
| 6月24日(土) 8:30～17:00 | 自然とのふれあい登山 | 青少年教育指導員 | 48人 | 龍王山 |
| 9月16日(土) 8:30～17:00 | 自然とのふれあい登山 | 青少年教育指導員 | 中止 | 織山 |
| 10月7日(土) 8:30～17:00 | 自然とのふれあい登山 | 青少年教育指導員 | 中止 | 三上山 |
| 10月21日(土) 8:30～17:00 | 自然とのふれあい登山 | 青少年教育指導員 | 中止 | 牛松山 |
| 11月18日(土) 8:30～17:00 | 自然とのふれあい登山 | 青少年教育指導員 | 中止 | 愛宕山 |
| 12月2日(土) 8:30～17:00 | 自然とのふれあい登山 | 青少年教育指導員 | 33人 | 蛇谷ヶ峰 |
| 平成30年 1月20日(土) 8:30～17:00 | 自然とのふれあい登山 | 青少年教育指導員 | 53人 | 木津川左岸 25km |
| 2月10日(土) 8:30～17:00 | 自然とのふれあい登山 | 青少年教育指導員 | 中止 | 大文字山 |

| 日時等 | 内容 | 講師等 | 参加者 (定員) | 開催場所 |
|----------------------------------|----------------|----------------------------------|-------------|------------|
| 3月3日(土) 8:30~17:00 | 自然とのふれあい登山 | 青少年教育指導員 | 53人 | 鷲峰山 |
| 【文化パーク城陽・プラネタリウム】 | | | | |
| 平成29年 4月20日(木) 11:00~11:30 | 0歳からのプラネタリウム | プラネタリウム職員 | 77人 | プラネタリウム |
| 5月24日(水) 15:30~16:15 | プラネで絵本の読み聞かせ | 城陽お話しサークル | 52人 | プラネタリウム |
| 6月30日(金) 11:00~11:45 | 第1回ワークショップ | プラネタリウム職員 | 158人 | プラネタリウム |
| 7月7日(金) 14:00~15:30 | 七夕コンサート | スカイラークジャズオーケストラ | 230人 | プラネタリウム |
| 7月29日(土) 18:00~19:00 | プラネでコンサートクラシック | 礒田 純子氏 鈴木 祐子氏 | 120人 | プラネタリウム |
| 8月5日(土) 18:00~19:00 | プラネでコンサートジャズ | ニューサクシートーンズ 酒井 康充氏 | 126人 | プラネタリウム |
| 9月7日(木) 11:00~11:45 | 0歳からのプラネタリウム | プラネタリウム職員 | 70人 | プラネタリウム |
| 6月~8月 | オーロラ写真展 | — | 624人 | プラネタリウムロビー |
| 9月~10月 | モンゴル写真展 | — | 453人 | プラネタリウムロビー |
| 10月20日(金) 11:15~12:00 | 親子で楽しむプラネタリウム | プラネタリウム職員 | 43人 | プラネタリウム |
| 10月25日(水) 10:30~11:15 | プラネで絵本の読み聞かせ | 城陽お話しサークル | 203人 | プラネタリウム |
| 10月28日(土) 18:00~19:00 | プラネでコンサートモンゴル | 伊藤 麻衣子氏 福井 則之氏 | 190人 | プラネタリウム |
| 11月3日(金) 10:45~11:45 | 映像祭 | プラネタリウム職員 | 112人 | プラネタリウム |
| 11月3日(金) 13:30~15:00 | JAXA講演会 | JAXA広報部 薬師寺 肇氏 | 113人 | プラネタリウム |
| 11月10日(金) 15:00~16:30 | 古墳壁画講演会 | 奈良文化財研究所 飛鳥資料館 学芸室長 石橋 茂登氏 | 75人 | プラネタリウム |
| 11月12日(日) 13:30~17:00 | 望遠鏡工作教室 | 星のソムリエ 和田 浩一氏 | 26人 | 文化パーク城陽会議室 |
| 11月中 | 古墳壁画写真展 | — | 152人 | プラネタリウムロビー |
| 12月1日(金) 11:15~12:00 | 親子で楽しむプラネタリウム | プラネタリウム職員 | 20人 | プラネタリウム |
| 12月6日(水) 10:30~11:15 | プラネで絵本の読み聞かせ | 寺田小読み聞かせの会 | 200人 | プラネタリウム |

| 日時等 | 内容 | 講師等 | 参加者 (定員) | 開催場所 |
|---------------------------------|------------------------------|---|-------------|----------------|
| 12月10日(日) 13:30～17:00 | 望遠鏡工作教室 | 星のソムリエ 和田 浩一氏 | 27人 | 文化パーク城陽会議室 |
| 平成30年 2月1日(木) 10:30～11:15 | プラネで絵本の読み聞かせ | 久世小読み聞かせの会 | 144人 | プラネタリウム |
| 2月8日(木) 14:30～15:15 | 第2回ワークショップ | プラネタリウム職員 | 30人 | プラネタリウム |
| 2月28日(水) 14:00～15:00 | 銀河サーカス団&ライアーコンサート | 野崎 啓子氏 すぎもと うたこ氏 辻村 具子氏 松葉 智穂氏 | 190人 | プラネタリウム |
| 12月～2月 | オーロラ写真展 | — | 325人 | プラネタリウムロビー |
| 3月3日 | 伊藤えり 笙コンサート | 伊藤 えり氏 | 90人 | プラネタリウム |
| 3月17日 | プラネタリウム落語 | 竹村 育生氏 上手 清寛氏 児藤 鑑氏 | 52人 | プラネタリウム |
| 3月中 | 「銀河サーカス団」写真展 | — | 82人 | プラネタリウムロビー |
| 【コミュニティセンター】 | | | | |
| 平成29年 5月14日(日) | クリーン運動 | 南部コミュニティセンター職員 | 130人 | 南部コミュニティセンター近辺 |
| 5月14日(日) | みどりのエコカーテン作り教室 ～苗渡し～ | 今池コミュニティセンター職員 | 25人 | 今池コミュニティセンター |
| 7月29日(土) | 再生化エネルギー教室 ～ソーラークッカーを作ろう～ | 京都府地球温暖化防止活動推進センター | 35人 | 北部コミュニティセンター |
| 8月1日(火) | エコなエレガント工作 | 露木 喜代美氏 | 11人 | 青谷コミュニティセンター |
| 9月29日(金) | 天文教室 ～土星と月を観察しよう！～ | 島田 儉氏 | 38人 | 北部コミュニティセンター |
| 9月30日(土) | 天文教室 ～土星と月を観察しよう！～ | 島田 儉氏 | 31人 | 北部コミュニティセンター |
| 10月11日(水) | イモほり体験 ～水主中岡農園でのイモほり～ | 中岡 文枝氏 | 23人 | 中岡農園 |
| 10月14日(土) | イナゴ取り ～今池川周辺でイナゴ取り～ | 市原 満男氏 | 20人 | 今池川周辺 |
| 10月14日(土) | ふれあいクリーン&ウォーキング | 寺田コミュニティセンター職員 | 36人 | 文化パーク城陽周辺 |

| 日時等 | 内 容 | 講 師 等 | 参加者 (定 員) | 開 催 場 所 |
|------------------------|--------------------------|--------------------|--------------|------------------|
| 10月25日(水) | 環境施設見学学習 ～岡村本家とコクヨ見学～ | 北部コミュニティセンタ ー職員 | 32人 | コクヨ工業滋賀 |
| 11月11日(土) 11月12日(日) | 図書室まつり ～本のリサイクル市～ | 今池コミュニティセンタ ー職員 | 91人 | 今池コミュニティセ ンター |
| 平成30年 2月8日(木) | エコ教室 ～猫ちゃんのピンチバサミ～ | 北部コミュニティセンタ ー職員 | 23人 | 北部コミュニティセ ンター |